

令和元年度 高知 ing アカデミー 講師プロフィール

1	氏名	栗木 一博(あわき かずひろ) 氏
	所属・役職等	仙台大学 教授
	主な経歴	<p>○上越教育大学 教育学修士取得。 (専門分野はスポーツ心理学、スポーツ情報戦略)</p> <p>○2003年～ 日本オリンピック委員会情報・医・科学専門委員会科学サポート部会部会員。</p> <p>○ソルトレイクオリンピック(2002年)以降、ロンドンオリンピック(2012年)まで情報チームの一員として情報戦略活動をサポート。</p> <p>○長野およびソルトレイクオリンピックではスポーツ心理学担当としてボブスレー・リュージュ・ナショナルチームをサポート。</p> <p>○2005年～ 日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会講師。</p> <p>○各地域のタレント発掘事業の委員として活躍。高知県のタレント発掘事業「高知くろしおキッズ」でも、プログラムの構成及び取組を支援。</p>

2	氏名	土屋 裕睦(つちや ひろのぶ) 氏
	所属・役職等	大阪体育大学 教授
	主な経歴	<p>○筑波大学大学院 体育研究科コーチ学修了。博士(体育科学)。専門分野は、スポーツカウンセリング、メンタルトレーニング。公認心理師。</p> <p>○2013年 文部科学省が設置した「スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議(タスクフォース)」委員。</p> <p>○日本スポーツ協会「コーチ育成のためのモデルコアカリキュラム作成」ワーキング座長。</p> <p>○日本オリンピック委員会スポーツ・医科学サポート部門員。</p> <p>○日本スポーツ心理学会認定スポーツメンタルトレーニング上級指導士。</p> <p>○プロスポーツチームや日本代表チームにてカウンセリングを担当。</p>

3	氏名	豊田 太郎(とよだ たろう) 氏
	所属・役職等	ベースボール&スポーツクリニック 育成コーチ
	主な経歴	<p>○筑波大学大学院修了。</p> <p>○ライプチヒスポーツ科学交流協会の活動に参加し、ドイツ・ライプチヒ学派のコーディネーショントレーニングやアスリートの長期一貫性指導、タレント発掘を学び、様々な競技のトレーニングコーチを務める。</p> <p>○平成27年度まで日本スポーツ振興センターにてアスリートパスウェイの戦略的支援事業の副マネジャーとして勤務。</p> <p>○現在は、ベースボール&スポーツクリニックで育成コーチとして、パフォーマンス診断や育成プランの作成、コーチングなどを行なっている。</p> <p>○ライプチヒ大学公認コーディネーショントレーナー。</p> <p>○日本SAQ 協会認定レベル3インストラクター。</p> <p>○日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者。</p>
	氏名	井場 正知(いば まさと) 氏
	所属・役職等	スポーツトレーニングコーチ(SAQ レベル2・インストラクター)
	主な経歴	<p>○専門競技は総合格闘技。</p> <p>○過去の指導種目はアメリカンフットボール、ラグビー、野球、、キックボクシング、チアリーディング、ボート、他多数。</p> <p>○SAQ レベル2インストラクターとして、専門学校セミナーや学生を対象とした SAQ 講習会の講師として活躍。</p> <p>○「高知くろしおキッズ」のプログラムの構成及び取組を支援。</p>

4	氏名	前田 和範(まえだ かずのり) 氏
	所属・役職等	高知工科大学 経済・マネジメント学群 助教
	主な経歴	<p>○大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科 修了。修士(スポーツ科学)(専門分野はスポーツマネジメント)</p> <p>○2011年～約5年、Bリーグ・西宮ストークス立ち上げ運営に参画(営業部長)</p> <p>○高知県スポーツコミッション検討会 会長</p> <p>○高知県スポーツ協会 強化・普及委員会 副委員長</p> <p>○2019年 JFA フットボールカンファレンス高知 2019 記念 川淵三郎氏講演会「スポーツによるまちづくり」対談コーディネーター</p> <p>○現在、プロ野球独立リーグと連携したプロスポーツチーム経営に関する研究、高知龍馬マラソンマーケティング調査研究、高知県全体の地域スポーツに関わる調査研究など、地域スポーツマネジメント研究に取り組んでいる。</p>

5	氏名	山下 修平(やました しゅうへい) 氏
	所属・役職等	独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター ハイパフォーマンス戦略部 戦略課 課長補佐 国立スポーツ科学センター スポーツ研究部 前任研究員
	主な経歴	○筑波大学大学院体育研究科スポーツ健康科学専攻修了 ○2004～2005年 ラグビー日本代表テクニカルスタッフ ○2006年 7人制ラグビー女子日本代表ヘッドコーチ(香港遠征、ウズベキスタン遠征) ○2008年 北京オリンピック 日本代表選手団の村外情報戦力スタッフ ○2008年より(独)日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター 情報研究部 研究員 ○2010年 広州アジア競技大会 日本代表選手団本部長(情報戦略担当) ○2016年～2018年 女性アスリートの戦略的強化・支援プログラム マネージャー ○2019年より現職

6	氏名	佐野 潤一(さの じゅんいち) 氏
	所属・役職等	独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター ハイパフォーマンス戦略部 開発課 戦略的強化事業(地域連携)コーディネーター
	主な経歴	○東京福祉大学(社会福祉学部国際福祉心理専攻)卒業。 ○サービス管理責任者として、重度障がい者、障がい者の就労支援を行うなど福祉の現場で20年以上勤務。 ○2011～2015年 脳性まひサッカー日本代表のコーチ・監督として活躍。 ・2011年 オランダ世界選手権(ロンドンパラリンピック最終予選)コーチ。 ・2013年 スペイン世界選手権監督。 ・2014年 韓国仁川アジアパラ大会監督(銀メダル獲得) ・2015年 イングランド世界選手権(リオパラリンピック最終予選)監督。 ○障がい者スポーツ上級指導員、障がい者スポーツコーチ、日本サッカー協会公認B級コーチ・キッズリーダーの資格取得。障がいの有無に関わらず、長い期間サッカー指導に携わる。

7	氏名	村田 正洋(むらた まさひろ) 氏
	所属・役職等	高知県文化スポーツ部スポーツ課 専門企画員
	主な経歴	<p>○東京大学大学院教育学研究科修了。</p> <p>○2005～2010年 国立スポーツ科学センター研究員(スポーツバイオメカニクス)として、ソフトボール、自転車競技等の医科学サポートに携わる。</p> <p>○2010～2017年 日本自転車競技連盟強化スタッフ・情報科学スタッフとして、ナショナルチームの強化事業に携わり、強化合宿、遠征に帯同。</p> <p>○2017～2019年 国立スポーツ科学センターにて、ハイパフォーマンス・サポート事業マネジメントスタッフとして、東京2020ターゲット競技に対する医科学サポートに携わる。</p> <p>○2019年～ 高知県スポーツ課専門企画員として、スポーツ科学センターをはじめとする高知県の競技力向上に関する事業を担当する。</p>
	氏名	中森 徹(なかもり とおる) 氏
7	所属・役職等	公益財団法人高知県スポーツ振興財団 高知県スポーツ科学センター トレーナー
	主な経歴	<p>○高知大学理学部(古生物学専攻) 卒業(修了)</p> <p>○コンディショニングの指導できる教員を目指し、鍼灸マッサージ師免許取得。</p> <p>○鍼灸整骨院・病院勤務の傍らトレーナー活動を開始し、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を取得。</p> <p>○動作改善から障害予防・不定愁訴の軽減・スポーツパフォーマンスの向上につなげることを目的としたT-place なかもり鍼灸マッサージ院を開業。ジュニアチームから社会人チーム、公立学校へのトレーナー活動を行う。</p> <p>○現在は高知県スポーツ科学センター常勤トレーナーとして体力測定とそのフィードバック・全高知チームを主としたトレーニングサポート活動等を行う。</p> <p>○リアラインインストラクター(レベル2)。</p> <p>○TRX サスペンショントレーナー</p> <p>○TRX RIPトレーナー</p> <p>○FMS level1 & 2</p> <p>○SMART Tools 認定 IASTM</p> <p>○スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成 S 級</p>

8	氏名	杉田 正明(すぎた まさあき) 氏
	所属・役職等	日本体育大学 教授/博士(学術)
	主な経歴	<p>○三重大学大学院教育学研究科修了。 (研究分野は、スポーツ科学、体力科学、トレーニング科学)</p> <p>○(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本陸上競技連盟の科学スタッフやJISSアドバイザーとして医・科学活動をサポート。</p> <p>○2010FIFA ワールドカップでは、40日間、日本代表チームに帯同し、高地対策コンディション管理を支援。</p> <p>○ロンドン、リオデジャネイロオリンピックでは、陸上競技(競歩・マラソン選手)をはじめ、他競技も含めて数多くの選手を科学的に支援。</p> <p>○現在は、2017年ロンドン世界陸上、2020年東京オリンピックに向けた暑熱対策やコンディション管理に取り組んでいる。</p>